



今日も地域で頑張っています！！

～いつも各地の大会会場で頑張って審判している方々を紹介します～

2017年6月4日(日)千葉市Pリーグ ～花島公園グラウンド～



千葉県内では様々な大会が開催されていますが、そこで日頃から活躍している審判の方々にスポットを当てて取材しました。今回は「千葉市Pリーグ」で審判を担当した方々にインタビューしました。渋江氏は今年70歳ですが現役で頑張っておられ、他の方もベテラン審判として活躍しておられます。

- | | | |
|----------------------|--------------------------|----------------|
| ①:氏名(敬称略) | ②:審判歴 | ③:審判になったきっかけは？ |
| ④:これまで長く審判して来られた理由は？ | ⑤:これだから審判は辞められない審判の魅力とは？ | |



渋江氏

- ①:渋江 政俊(しぶえ まさとし)
- ②:約 20 年
- ③:私の子供がサッカークラブに入団した事で帯同審判の必要性が生じた結果
- ④:子供の頃からスポーツが大好きでスポーツと何らかの繋がりを持っていたいから
- ⑤:試合が終了して、審判のミスが有っても何かやり遂げた達成感を持つことが出来るからと、あと一つはPリーグで審判仲間と交流が出来ること



上岡氏

- ①:上岡 和生(かみおか かずお)
- ②:約 20 年
- ③:もともと陸上競技をやっていましたが、娘がサッカーを始めてそのコーチをしたのがきっかけです
- ④:やっぱりサッカーが好きで周りの人に自慢できるからです
- ⑤:選手とのコミュニケーションが普段の会話と違って、いつも新鮮に感じるのが魅力です



高萩氏

- ①:高萩 守(たかはぎ まもる)
- ②:約 26 年
- ③:長男がサッカーを始めたので、自分自身サッカーの経験はありません
- ④:家族の理解、特に妻には感謝しています。土日はほとんど審判で家を留守にしても、あまり愚痴も言わず好きにさせてもらいましたから…
- ⑤:一緒に競技者と同じ場所で、動き、走り、大好きなサッカーいうスポーツができるということですかね！でも同じ場所で、動く、走るのは大変ですけど…



小沢氏

- ①:小沢 一哉(おさわ かずや)
- ②:約 13 年
- ③:子供が所属していたチームから、オヤジチームを立ち上げる事になり、事務局と審判を担当することになったため
- ④:私の身近に県審判部の方々が大勢いらっしゃって、いつもの確なアドバイス・ご指導を頂けたからだと思います
- ⑤:小学生からシニアまで、真剣勝負の場に一番近くで関わること(シニアは和気あいあいで行っていますが…)、あとは審判・選手達と仲間がたくさん出来ることです

※千葉市Pリーグについて

平成 14 年に創設され今年で 16 年目となり、主に 40 歳以上の選手達が月 1 回程度リーグ戦(公式戦)を行っています

